



市 学校から帰ってすぐ練習、大変ですね。なかなか休む時間がないと思いますが、休日はどんなことをして過ごすのですか。

岡 週に1度の休みには、宿題をしたり、ゆっくり過ごしたりしています。

市 高浜に帰ってくるごとのように過ごしていますか。

岡 吉浜小学校に通っていたときの友だちと遊んだりしています。

大会結果がテレビや新聞に掲載されると、高浜の友だちからも連絡が来て嬉しいですよ。

市 あんなに高いところで飛んだり、回転したりして怖くないですか。持ち時間がたった45秒で、そのなかで大技に挑戦するのは大変ですよ。

岡 もともとすごく怖がりです。失敗すると足が腫れることもあります。だけど、高く飛べたときはすごく楽しい。

市 ほかの誰も大会で成功させたことのない大技、岡本選手にしかできない大技を成功させて、本当にすごい。世界中が注目していますね。まさに時の人。プレッシャーを感じてしまうかもりませんが、自分の滑りを大事

にがんばっていただきたいと思います。

岡 ありがとうございます。プレッシャーはあまり感じていません。持ち時間45秒のなかで大技を成功させるために、たくさん練習します。

市 頼もしい。

岡 本選手の活躍を応援しています。ありがとうございます。



碧優さんのお父さん
(岡本直樹さん)にもお話を伺いました！



はじめてスケートボードを経験した碧優さんのようすはどうでしたか

はじめてスケートボードに乗った

ときは、バランスがとれず上手に滑ることができませんでしたが「もっととスケートボードをやりたい」と言って、上手な人を観察したり、動画を見たりと試行錯誤し、スケートボードの魅力に取りつかれていきました。

骨折や怪我につながらないように、基礎や知識を身につける必要があり、あま市にあるプロのスクールへ行ったりと、3.3mのバーチカルランプ*に圧倒され、そこで滑っていた笹岡建介プロの高いエア**を見て「あんなふうが高く飛びたい」と思ったらしく、はまっていきました。

岐阜県へ下宿に出たいと碧優さんから話があったときはどう思いましたか

娘から「笹岡家でスケートボードを教えていただく、もっと上手になりたい」と言われ、「今は身の周りのことをお父さんとお母さんがやっているけど、すべて自分で考え対応しないとだめなんだよ」と何度も話をしましたが、「行きたい」としか言わなく、「世界で戦えるスケーターになりたい」という娘の夢を潰してはいけなさと寂しさを抑えて、支援に徹することにしました。

碧優さんの活躍をどのように思いますか

下宿するまでは、スケートパークへの送り迎えや練習風景を見て成長具合を見ていましたが、笹岡家に下宿し始めてからは、どのような練習をしているのか、どのような技ができるようになったかが見えなくなりました。そして、昨年の3月と5月に行われた国内のオリンピック候補選考大会のようすを見て、ものすごく上達している、言葉使いも、スケートボードに取組む姿勢も。成長にびっくりしました。さらに、昨年6月に行われた国際大会で優勝。嬉しさもありましたが「うちの子が？」と驚きの方が強く、実感がわかず、笹岡家の皆さんに感謝するばかりです。

碧優さんへの応援メッセージをお願いします

感謝を忘れずに、自分の夢、目標に向かってください。

*エア：エアートリック（飛び系トリック（技の総称）のこと）
**バーチカルランプ：大型のハーフパイプ（横から見て田の半分に切り取った形のようなセクション）のこと。

広報たかはま1月1日号P6でご紹介した岡本碧優さんのお名前に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。